

様式 3

令和 6 年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（124） 学校名 豊田市立下山中学校

1 テーマ

「地域を笑顔にする、地域とともにある学校づくり」
～地域とのかかわりを大切にした活動を通して～

2 ねらい

- ・「地域とのかかわりを大切にしたい」「中学生を地域で育てたい」という思いのもと、本校の生徒に、進んで地域ボランティア活動に参加するよう呼びかけている。
- ・学校を訪れる人に潤いを感じてもらえるように、補助員として校内整備員を配置することで、手の入った校内環境整備を進めている。
- ・地域とのかかわりを深めるために、生徒のための地域学習を開催している。
- ・各学年の地域とのかかわりを地域・保護者に発信するために、文化祭で各学年が舞台および体育館フロアで発表する機会を設けている。

3 活動内容

地元の若手が立ち上げたボランティア団体の活動も順調で、ささゆり保存活動・マイタウンおいでん・思家プロジェクト・しもやまスマイルフェスタ・下山地区体育大会・二十歳のつどい等の地域ボランティア活動に多数の生徒が参加することができた。社会福祉協議会支所長・交流館長からは、よく動いてくれる中学生だと絶賛であった。

校内整備員は、「雑草の少ないきれいな学校」「花いっぱいの学校」としての整備もしている。P T A 親子作業では、保護者だけでなく、下山商工会の青年部の方々も参加していただけた。また、春秋の花の植替えでは、地域ボランティアの方々の指導で、生徒たちによる植替えを行っている。学校を訪問される方から、「お花がきれいですね。」という声が上がっているだけでなく、保護者アンケートからも「校内整備が行き届いている。」という記述をいただけた。

10月の文化祭では、1年生が、「下山の五平餅を広めるための方法」をプレゼンテーションで発表し、2年生は、「下山地区で行った職場体験学習の成果」をプレゼンテーションで発表、3年生は「下山地区への移住者のためのツアー企画」を発表した。地域や保護者の感想からは、「よく地域のことを勉強している。」の声があった。

4 成果と課題

(1) 成果

- ・保護者アンケートでは、特色ある学校づくり活動に対して、「とてもよい」「よい」の回答合計が90%であった。
- ・花の植え替えボランティア、学校保健委員会や総合的な学習の地域講師等、地域の方を学校に呼び込む行事を設定することで、学校への理解が深まった。
- ・文化祭では、各学年で地域題材の発表をする伝統になっているので、地域学習への意欲は高いものとなっている。
- ・地域の方の協力をいただき、今年度も大きく立派な門松を作ることができた。来校される方々からも「立派な門松ですね。」と多数の声をいただけた。

(2) 課題

- ・「地域とのかかわりを大切にした活動」の充実をめざして、生徒数が減ってくる今後には、どのように対応していくかが今後の課題である。

(3) 「特色ある学校づくり推進事業」に補助員を配置したことによる成果

- ・今年度も校内整備員の時間数を増加し、草刈り等をより計画的に行うことで、常に美しい校内環境を維持することができ、高校関係者や学校に訪れる多数の方々に「環境整備がきちんとされていますね。」と言ってもらえている。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページは毎日更新して、活動の様子について言えば、8回以上の更新および記事数を掲載した。
- ・学校だよりおよび各学年の学年だよりで、活動の様子を紹介した。
- ・文化祭で、保護者や地域の方にも参観していただき、特色ある学校づくり推進事業の取組に関する発表を行った。